

環境経営活動レポート

エコアクション21



‘22年度版 （活動期間 ‘22年4月～’23年3月）

株式会社 **伍葉精機**



作成 ‘23年8月31日

会 社 方 針

【 基本理念 】

株式会社 伍葉精機は、小ロット多品種、試作開発部品を製造しております。

『 お客様に、満足していただける製品作りの精神を持って
社会に役立ちたい 』という経営理念に基づき
地球環境保全の重要性を全社一丸となって認識し、
環境を踏まえた経営活動を推進して、
地球環境に貢献できる企業を目指します。

【 環境行動指針 】

【 1 】 次の事項に関して目標を掲げ計画的に進めます。

- ① 二酸化炭素排出量削減
 - ・機械設備、照明設備、空調設備等の効率的な運用により削減。
 - ・エコドライブによる排気ガスの削減
- ② 廃棄物排出量削減
 - ・廃棄物の削減及び適正処理、リサイクルの推進に努めます。
- ③ 化学物質使用量削減
 - ・化学物質適正使用と、排出量の削減に努めます。
- ④ グリーン購入の推進
 - ・エコマーク製品や循環製品等の環境配慮の製品の購入に努めます。
- ⑤ 排水量の削減
 - ・節水を呼びかけ水量削減に努めます

【 2 】 環境関連の法規、条例および同意したその他の要求事項を遵守する。

【 3 】 この環境行動指針は全社員に周知し、環境レポートを作成し一般にも公表します。

【 4 】 単品製造業として、積極的に環境関連部品の受注を目指し環境整備・保全に貢献したい。

2009年8月26日 制定

2011年4月 1日 改訂1版

株式会社 伍葉精機

代表取締役

杉 弘 寿 夫

事業概要

1) 事業所名及び代表者

事業所名 : 株式会社 伍葉精機
代表者 : 代表取締役 杉山 寿夫

2) 所在地及び連絡先

【本社】 所在地 : 〒431-0422
静岡県湖西市岡崎1448-10
連絡先 : TEL (053) 577-0336
FAX (053) 577-0260
E-mail main@goyoseiki.jp

3) 環境管理責任者及び担当者

最高責任者 : 代表取締役 杉山 寿夫
環境管理責任者 : 生産管理課長 西川 守
事務局 : 総務部長 加藤 弘
推進責任者 : 生産管理部長 神藤 康博
推進責任者 : 副社長 杉山 健
推進責任者 : 製造部長 有田 裕二

4) 事業内容

精密機械部品加工

精密機械部品製造 ・ 電子機械部品製造
コレットチャック ・ ネジ類の研磨
治工具製造 等

5) 対象範囲 全組織・全活動・全社員対象とし、全社的に取り組む

6) 事業規模

	単位	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
製品出荷額	百万円	429	468	360	242	280	287
従業員	人	35	35	35	31	31	30
床面積	m ²	2,233	2,233	2,233	2,233	2,233	2,233

7) 沿革

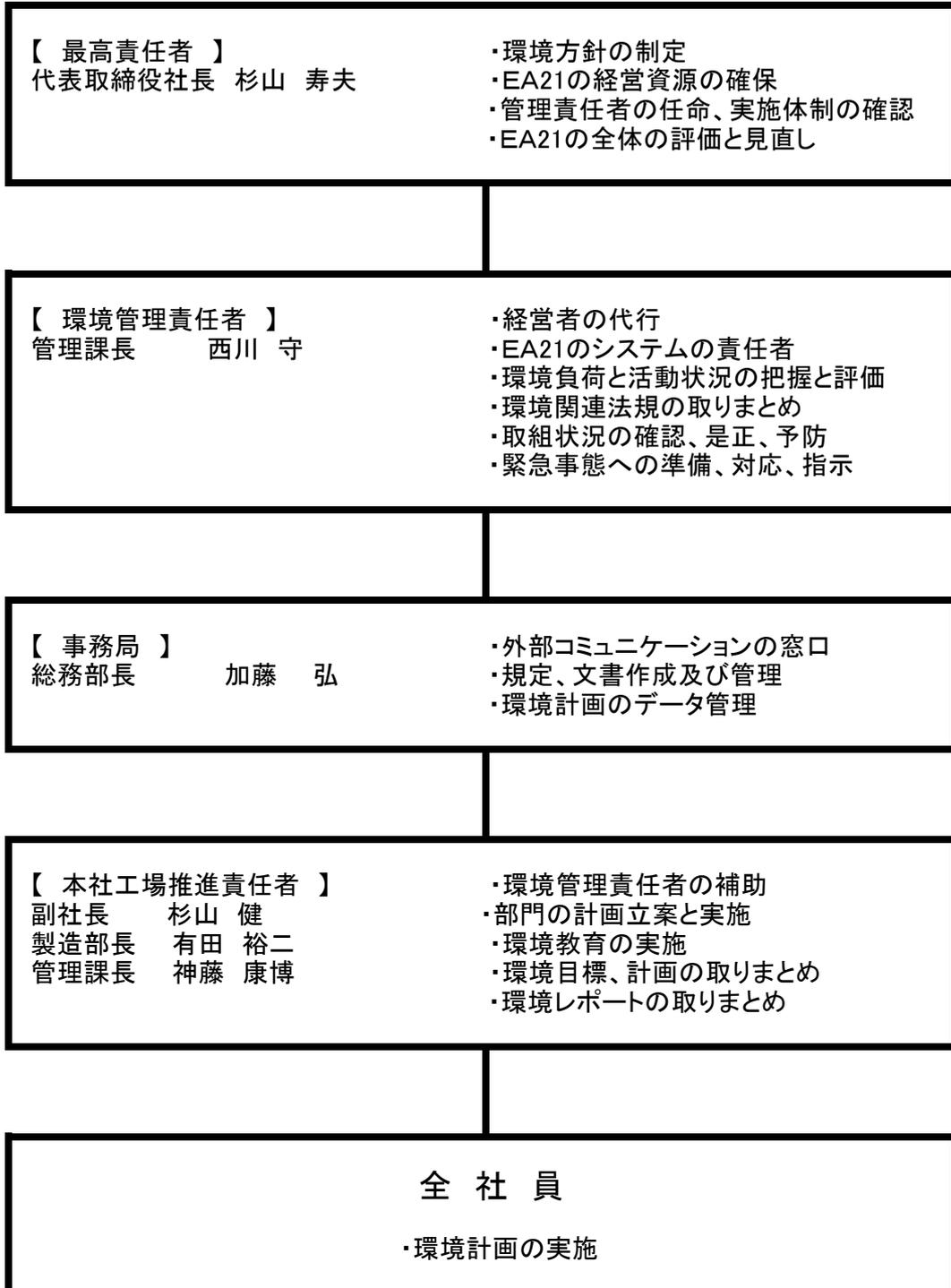
創業 : 1968年10月
有限会社伍葉精機製作所 創業
設立 : 1972年4月
株式会社 伍葉精機 設立
: 1988年10月
増資 : 1991年10月
資本金1,850万円に増資



エコアクション21実施体制

エコアクション運営組織(組織図)

環境マネジメントを効果的に実施するため役割、責任及び権限を下記の通りに定める。



環境経営活動計画内容とその取組結果及び次年度の取り組み

2023.8.31

I】二酸化炭素排出量の削減

1) 電力購入量の削減

活動内容	結果と評価	今後の対応
・昼休み、退社時の作業場内の消灯。	・昼休み消灯、退社時の部分消灯の実施。	◎
・不使用場所の消灯および不必要な照明の減灯の徹底。	・照明を消灯のまま作業。注意する。	◎
・照明等、設備の新設改修時には、省エネタイプに随時変更。	・LED照明に変更。	○
・未稼働機械設備の消電の徹底。	・未稼働機械設備は、徹底して行った。	◎
・適正な冷暖房温度(室内温度)の見直し。	・適正な室温湿度管理で試行運転中。	◎
・エアコンフィルターの定期清掃の徹底。	・フィルターと室外機の清掃を行う。	○
・コンプレッサーのエア漏れの無き事確認。	・週末点検の実施とコンプレッサー保守簿の記入。	○
・節電励行のステッカーによる、意識付け。	・意識の定着がみられる。効果あり。	○
・太陽光において、夏季の遮光、冬季の取り入れ推進。ブラインドの有効活用	・夏期の遮光断熱効果有り。	○
・電力使用量のピークを抑える	・スマートクロックにより社員全員で電気使用量を意識した	◎

2) エコ運転の徹底。

活動内容	結果と評価	今後の対応
・社用車に『 アイドリング STOP 』のステッカーを貼り意識を促す。	・ステッカーによる効果有り。	○
・空ぶかし、急発進、急停止をしないやさしい運転推進。	・エコ運転掲示板で提示。安全運転意識。	◎

II】廃棄物排出量の削減

活動内容	結果と評価	今後の対応
・廃棄物の分別の徹底。	・徹底している。	○
・クッション材、ダンボール箱の再利用。	・使えそうな梱包材の再利用が多くなった。	◎
・コピー用紙の裏面利用。	・一層徹底出来たと思います。	○
・随時、リサイクル品への変更検討。使い捨てにしない。	・廃棄消耗品の売却を実施	◎

III】水使用量の削減

活動内容	結果と評価	今後の対応
・節水の徹底。ステッカーで呼びかけ。	・意識の定着がみられる。	○
・水道蛇口の漏水のチェック	・通常使用は、こまめにチェック。	○

IV】その他

活動内容	結果と評価	今後の対応
・社員への環境教育。資料を作成し配布、掲示する。	・エコに対する意識が高まった。	◎
・社内意識を高めるよう、標語掲示、ステッカーを貼る。	・以前より意識してもらえているようです。	◎
・整理整頓をして、不要な物は片付けるようにする。	・現場に不要な物を持ち込まないよう意識出来た。	◎

○ 継続 ◎ 強化 ● 見直し

管理者確認印

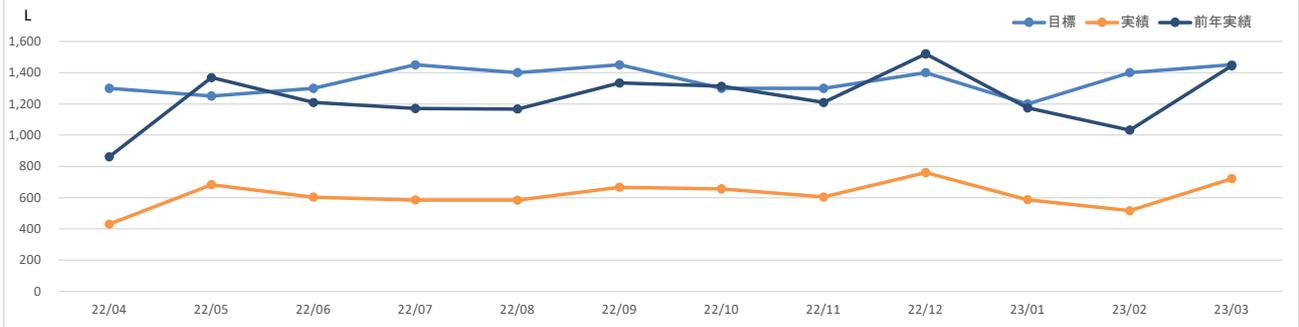


環境経営目標の実績

ガソリン月別目標管理

単位:L

ガソリン	年 月	22/04	22/05	22/06	22/07	22/08	22/09	22/10	22/11	22/12	23/01	23/02	23/03	合計
	目 標		1,300	1,250	1,300	1,450	1,400	1,450	1,300	1,300	1,400	1,200	1,400	1,450
石田商店	ハイオク													0
	レギュラー	100.6	204.7	189.2	197.6	177.4	190.0	177.9	223.5	282.2	230.9	187.8	228.2	2,390
東海興産	ハイオク		22.6	44.0		23.0		23.0		24.5				137
	レギュラー	330.5	456.5	371.0	387.8	383.4	477.2	455.8	380.9	453.4	356.7	328.5	494.1	4,876
	実 績	431.1	683.8	604.2	585.4	583.8	667.2	656.7	604.4	760.2	587.6	516.3	722.3	7,402.9
	前年実績	862.2	1,367.7	1,208.4	1,170.8	1,167.5	1,334.4	1,313.4	1,208.8	1,520.3	1,175.1	1,032.6	1,444.6	14,805.9
	目 標 比	33	55	46	40	42	46	51	46	54	49	37	50	46
	前 年 比	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50
EA-21責任者評価														

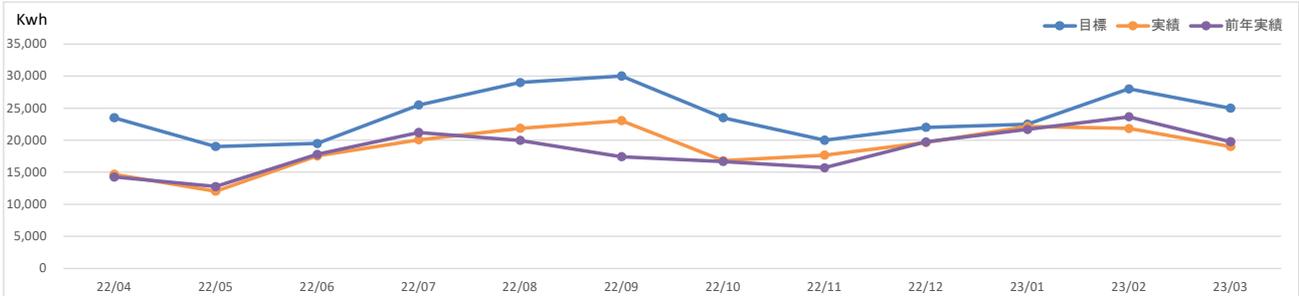


軽油月別目標管理 使用がないため、削除

購入電力月別目標管理

単位:kwh

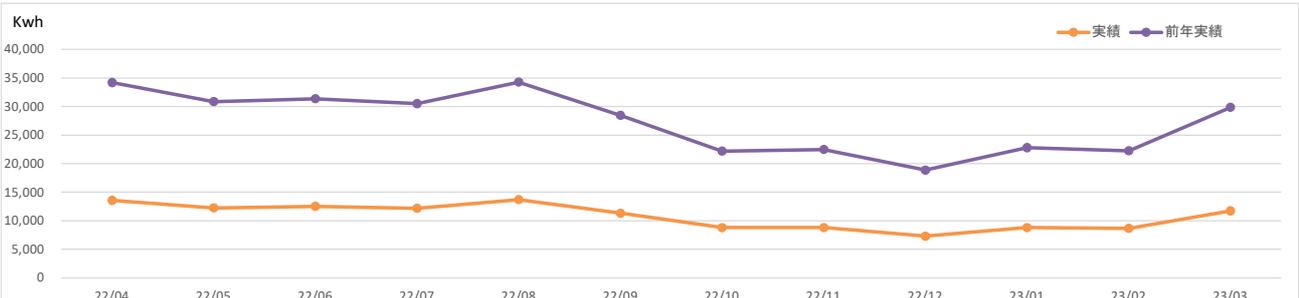
	22/04	22/05	22/06	22/07	22/08	22/09	22/10	22/11	22/12	23/01	23/02	23/03	年 間
目 標	23,500	19,000	19,500	25,500	29,000	30,000	23,500	20,000	22,000	22,500	28,000	25,000	287,500
実 績	14,680	12,048	17,543	20,052	21,859	23,054	16,792	17,656	19,643	22,162	21,813	19,007	226,309
目 標 比	62	63	90	79	75	77	71	88	89	98	78	76	79
前年実績	14,253	12,759	17,773	21,190	19,962	17,419	16,680	15,689	19,731	21,673	23,630	19,745	228,616
前 年 比	103	94	99	95	110	132	101	113	100	102	92	96	99
EA-21責任者評価													



売却電力月別目標管理

単位:kwh

	22/04	22/05	22/06	22/07	22/08	22/09	22/10	22/11	22/12	23/01	23/02	23/03	年 間
第1発電所	6,460	5,919	6,169	6,094	6,802	5,501	4,186	3,886	3,061	3,583	3,766	5,280	60,707
第2発電所	7,092	6,343	6,347	6,106	6,896	5,819	4,604	4,909	4,249	5,208	4,911	6,433	68,917
実 績	13,552	12,262	12,516	12,200	13,698	11,320	8,790	8,795	7,310	8,791	8,677	11,713	129,624
前年実績	20,644	18,605	18,863	18,306	20,594	17,139	13,394	13,704	11,559	13,999	13,588	18,146	134,549
前 年 比	66	66	66	67	67	66	66	64	63	63	64	65	96
EA-21責任者評価													



3.環境経営目標とその実績

事業年度：2022年4月～2023年3月

環境経営目標項目	単位		前年度	環境経営目標値・実績				
				今期実績		中期目標		
				2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
二酸化炭素排出量削減 (省エネルギー)	kg-CO2	目標率		-1%	評価	-2%	-3%	
		目標値	-	118,332	△	117,136	115,941	
		実績値	119,527	125,179		-	-	
	電力使用料の削減	Kwh	目標値	-	224,067	○	221,803	219,540
			実績値	226,330	226,309		-	-
	車両燃料の削減(ガソリン)	L	目標値	-	6,188	△	6,125	6,063
実績値			6,250	7,403	-		-	
廃棄物排出量削減 リサイクル推進		目標率		-1%		-2%	-3%	
紙類(その他の紙)の削減	kg	目標値	-	892	△	883	874	
		実績値	901	940		-	-	
金属くず	kg	目標値	-	5,508	△	5,453	5,397	
		実績値	5,564	7,180		-	-	
廃油	L	目標値	-	10,988	△	10,877	10,766	
		実績値	11,099	18,200		-	-	
排水量削減 (節水)		目標率		-1%		-2%	-3%	
水使用量の削減	m ³	目標値	-	335	◎	331	328	
		実績値	338	309		-	-	

※ 廃棄物排出量削減

金属くずと廃油は年間数回の回収で、単純に年度比較はできませんが削減に努めます。

※ 水使用量の削減

生活用水が主であるため使用量は少ないので、節水の周知徹底を行います。

排水量の把握が困難のため、投入量により把握する。

※ 排出係数は'17年度より中部電力(株)の実績排出係数0.476を使用しております。

※ 化学物質使用量の削減

化学物質の安全性に関する情報伝達のため、SDSにより管理しています。

PRTR制度にもとづく取り組みを行っています。

※ グリーン購入の推進

コピー用紙、伝票、印刷物、パンフレット、トイレトペーパー、名刺等の紙について、再生紙または未使用繊維へ転換を図っていきます。

社用車を、ハイブリッド車や低燃費車等の低公害車への切り換えに取り組んでいます。

※ 2017年度より軽油を使用しない為削除。

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価

【1】 違反・訴訟の有無

関連法規等の違反・訴訟は、有りませんでした。

また関係当局、近隣からの指摘、苦情等も過去3年間有りませんでした。

【2】 当社に適用となる主な環境関連法規

関連法規等の遵守状況の評価は下記の通りです。

管理者 確認印	
------------	---

法規制名	条項	内 容	改訂チェック	遵守状況
・廃棄物処理法 ・静岡県産業廃棄物の 適正な処理に関する 条例	法 1 2 の 2	・廃棄物の飛散，流出，地下浸透の 防止	2012.5	適合
	法 1 2 の 6	・産業廃棄物の保管場所の表示義務	2012.5	適合
	法 1 2 の 2	・産業廃棄物の適正な委託契約	2012.5	適合
	条 例 1 0 条	・産業廃棄物処理の委託先確認視察	2011.3	適合
	法 1 2 の 3	・産業廃棄物管理票の交付と管理	2012.5	適合
・P R T R 法	法 2 (5)	・第一種指定化学物質の届け出義務	2002.12	適合
・騒音規制法	法 6	・特定施設の設置の届出、変更	2011.12	適合
	法 5	・規制値の遵守	2011.12	適合
・振動規制法	法 6	・特定施設の設置の届出、変更	2011.12	適合
	法 5	・規制値の遵守	2011.12	適合
・浄化槽法	法 5	・施設の設置、変更及び廃止の届出	2011.12	適合
	法 1 1	・定期点検の実施	2011.12	適合
・消防法	法 9 の 3	・貯蔵及び貯蔵施設の許可や届出	2011.6	適合
環境基本法	8 条	産 廃 物 の 適 正 処 理 及 び 環 境 負 荷 の 低 減	2012.6	適合
グリーン購入法	5 条	環 境 に 優 し い 省 エ ネ 商 品 の 活 用 と 提 供	2003.7	適合
フロン排出抑制法		簡易点検	2015.4	適合

(2023年8月18日現在)

防災訓練

避難訓練

地震が発生もしくは地震速報が届いた時は、機械の緊急停止ボタンを押して身の安全を確保する。また、揺れが収まったら外に集合し安否確認を行う。非常時に備えて、避難経路や危険な箇所がないか訓練にて確認しました。



B C P（事業継続計画）

災害や事故など不測の事態を想定して、事業継続の視点から対応策をまとめたもの。危機発生の際、重要業務への影響を最小限に抑え出来るだけ素早く復旧・再開できるようにあらかじめ策定しておく行動計画のこと

B C Pを2014年5月に取得

B C Pを通じ全社員で、災害時（おもに地震発生時）を想定した、安否確認訓練の年4回実施。

安否確認訓練方法

開催日程、時間を周知せず全社員に Biz 安否確認を送信。

緊急メール

“(訓練) 強い揺れを感じました。安否確認をお願い致します。”
社員はメール確認後、専用メールにて状況を返信。

Biz 安否確認を配信後、24時間経過しても安否確認できない社員には、電話を掛け安否確認を行う。電話でも確認ができない場合は、直接自宅を訪問し安否確認を行う。

5月・8月・12月・3月に専用メールにて安否確認訓練を実施した。

ドラム缶転倒時の対処手順書を元に全社員対象に説明会を行った。



・環境への取組

U字溝の清掃

- ・U字溝の清掃は、油水分離層で浄化した水が汚泥で閉止められ逆流するのを防ぎ、下水に流れるようにする為。
- ・U字溝の点検 破損がないか。
- ・震災時に、資材置き場のドラム缶が倒れ 資材置き場の溝で防げなかった油を外部に流出しないように、保管する場所の確保。



廃棄工具のリサイクル

- ・廃棄工具の材質別に分別し売却。



材質 ハイス



材質 ハイス



材質 超硬

代表者による全体の評価及び見直し

【 活動期間 '22.4月 ~'23.3月 】

作成日 2023年8月31日

1. 個別評価

項目	評価
環境負荷自己チェック	環境負荷を数値で捉えられた。 今後数値分析を進めたい。
環境取組自己チェック	課題とチャンスの項目で社内の取り組みは不良削減を重点に 考えて取り組んでいる。
環境経営目標達成状況	前年度は休業などを行っていた為、的確な目標が曖昧でした。 今後は、的確な目標設定しチャレンジしたい。
環境経営活動計画の達成状況	活動計画の内容を意識し達成出来た。
該当環境関連法規等の遵守	曖昧な所も全てチェック出来ました。 新法、改正等にも注意したいと思います。
教育・訓練の実施状況	電力の使用量が見える様にした結果、節電等のエコ活動の意識が 向上した。地震対策(BCP)安否確認訓練を年3回実施した。
内部・外部コミュニケーションの状況	苦情等有りませんでした。
関連文書及び記録の管理状況	関連書類が再チェックされました。 事務局にまとめて管理しています。

2. 見直し及び変更指示

項目	改訂の要否	評価
環境経営方針	否	変更の必要なし。 さらなる取組に心掛ける。
環境経営目標	否	ここ数年の経済状況は変化が大きすぎるため、的確な目標が立て にくい。次年度も変更せずに観察、分析する。
環境経営活動計画	否	夏季、冬季の電力増加に伴い、エアコンの温度管理を行う。 来期も一層工夫する。
環境経営システム	否	変更の必要なし。 システムの定着を図る。
その他	否	

3. 抱負

コロナ感染や戦争による世界経済の影響やインフレ加速など環境経営に大きく影響を及ぼしました。
当社でも材料の高騰、エネルギー価格の高騰に見舞われ、製品の価格改正を行わなければならなくなりました。
値上げを最小限にする為にも電力会社の変更や協力会社の新規開拓及び更なる協力体制の強化をお願いす
るなど生産効率の向上に邁進しました。また2024年度からCO2の排出量を見える化するアプリを導入し環境
経営にも邁進していきます。

株式会社 伍葉精機
代表取締役

杉山 寿夫 